

退院支援事例⑧

地域包括ケア病棟 レスパイト入院事例
—自宅退院を願うご家族の想いに応えるチーム医療—

コロナ後の廃用症候群
90歳代女性 要介護5 次女と同居

入院に至る経過

往診、訪問看護、訪問リハ、訪問入浴といった在宅サービスを利用しながら次女との在宅生活を継続されていましたが、コロナ感染後に廃用を認め、同居家族の入院も必要となったことから、レスパイトで入院される運びとなりました。

地域包括ケア病棟での過ごし方

入院によるせん妄や人とのかわりが薄くなることで認知機能が低下することを同居家族は懸念されていました。そのため、地域包括ケア病棟では、病棟看護師やケアワーカー、リハスタッフによるチルトリクライニング車椅子での積極的な離床を図り、デイルームでのちぎり絵活動の導入等を行いました。また、自宅での排便時のトイレ使用を想定し、ポータブルトイレ誘導を進めました。入院中に同居家族への現状報告と介護指導も行い、在宅での介護方法を共有しました。

退院時には、在宅サービススタッフとのカンファレンスを実施し、情報共有を行い、退院後は以前のよう在宅サービスを利用し過ごされています。

介護指導の様子⇒



外来診療のご案内

外来受付時間	午前9時～午後12時まで
外来診療時間	午前9時30分～午後12時まで
休診日	日曜日・祝日・ 年末年始（12/29～1/3）

内科外来担当医師

赤字は女性医師

リハ外来は予約制

	月	火	水	木	金	土
1診	右原	林	右原	水本	眞島	リハ 外来
2診	神田	大塚	中川	坂本	神田	林

赤字は女性医師

精神科外来担当医師

	月	火	水	木	金	土
1診	田原	岸本	平井	井上雄	もの忘れ 外来	当番医
2診	洪	田原	松本	嶋吉	石川	嶋吉
3診	杉山	中井	井上慶	洪	前田	当番医
5診		中島			坂本	こどもの 心

もの忘れ外来、こどもの心（児童思春期）外来は予約制
（0745-64-2069）

～無料シャトルバスのお知らせ～

八木方面 ○近鉄 大和八木駅（南側ローソン前）
 橿原方面 ○近鉄 橿原神宮前駅 西出口
 ○JR 玉手駅（踏切南側）
 高田方面 ○近鉄 御所駅（バスロータリー内）
 ○JR 高田駅（西出口側ロータリー内）
 ○近鉄 大和高田駅（正面ロータリー前）
令和3年8月2日



無料シャトルバス



時刻表



乗車位置

No.14 2022年12月1日発行

医療法人 鴻池会

秋津鴻池病院 ニュース 12

2022 December



秋津鴻池病院

地域包括ケア病棟
開業医・医療機関の先生方へ
地域包括ケア病棟紹介

退院支援事例⑧

＞地域包括ケア病棟 レスパイト入院事例



【お問い合わせ】

秋津鴻池病院 医療相談課（9時～16時30分）
 ➤ 医療機関 入院相談専用
 FAX：0745-64-2078

➤ 当日緊急対応が必要な場合
 内線番号1149 （9:00～17:15）

〒639-2273
 奈良県御所市池之内1064
 TEL：0745-63-0601 FAX：0745-62-1092



地域包括ケア病棟

在宅支援にお困りの際は、ぜひお声がけください

<入院について>

疾患を問わず、入院が可能です。
ご相談は、看護師または相談員が
対応致します。



医療相談課まで

0745-63-0601

※当日緊急対応が必要な場合

(内線) 1149

医療機関 入院相談専用

FAX 0745-64-2078

※入棟期間はおおよそ60日です。

※退院後はかかりつけ医のもとで、
在宅生活を継続して頂きます。

在宅緊急受け入れ機能

在宅や介護施設で療養生活中的生活支援が多い患者さんの
受け入れが可能です。

(例) 肺炎、心不全、脱水、蜂窩織炎、褥瘡など

在宅療養支援機能

※事前に診療情報提供書を頂けましたら幸いです。

- ・レスパイト入院
- ・糖尿病などの疾病教育
- 介助者の急な入院や介護負担等で入院が必要な場合、また
リハビリテーションを目的とする方の受け入れが可能です。



※撮影のため、マスクを外しております

01 医療・看護・介護

「起きる」「食事」「排泄」「入浴」
「着替える」… 医療・看護・介護・リハ
ビリテーションの多職種協働により支援し
ます。

02 摂食・嚥下障害

摂食・嚥下障害看護認定看護師と言語聴覚
士が中心となり、食事の嚥下状態機能の評
価と機能訓練、患者様に合った食形態の調
整を行い、退院後の安全な食事とQOLの向
上に努めます。

03 リハビリテーション

理学療法士作業療法士が常駐し、個別で短
時間でも移動、排泄、食事、整容、入浴等
のADLに直接介入します。
ベッド周囲の環境調整、病棟スタッフへの
介助方法の提案指導をすることでADLの
習慣化や動作の習得、病棟全体のケアの質
の向上に努めています。

患者さんが地域で暮ら
し続けるために、多職
種が専門性の高い入退
院支援をおこない、退
院後にも支援を継続し
ていきます。



看護部 課長
更井まどか



かかりつけ医の皆様



御所訪問看護
ステーション



住まい



秋津鴻池病院

主治医（かかりつけ医）の先生方に引き続き連携させていただきますので、よろしくお願い致します。